

株式会社TOKAI

平成23年3月期第2四半期

決算短信付属資料

平成22年10月28日

ENERGY & COMMUNICATION



平成23年3月期第2四半期累計 P/L実績（前年同期比）



(百万円)

	平成23年3月期 第2四半期累計		平成22年3月期 第2四半期累計		増減額	増減率 %
	実績	%	実績	%		
売上高	80,288	100.0	72,189	100.0	8,098	11.2
営業利益	2,484	3.1	3,010	4.2	△526	△17.5
経常利益	1,828	2.3	3,527	4.9	△1,699	△48.2
四半期純利益	△353	-	961	1.3	△1,315	-

LPガス仕入コスト増加の影響△18億円
(CP第2四半期累計期間平均:前年436\$⇒686\$)

CP(サウジアラビア国営石油会社であるサウジアラムコ社が決定するLPガス通告価格:Contract Price)

コモディティ
スワップの影響
△12億円

Point

- ▶売上高は、20年9月期以来の増収・過去最高更新
- ▶営業利益は、LPガス仕入コスト増加の影響により減益(実質13億円の増益)
- ▶経常利益は、前年同期にあったコモディティスワップの利益がなくなり減益(実質13億円の増益)

（前年同期のセグメント区分を第2四半期累計実績に合わせた場合）

（百万円）

	平成23年3月期 第2四半期累計 実績		平成22年3月期 第2四半期累計 実績		増減額	増減率 %
		%		%		
ガス・石油	42,717	53.2	40,157	55.6	2,560	6.4
情報・通信	16,897	21.0	17,211	23.8	△ 314	△ 1.8
CATV	10,977	13.7	6,696	9.3	4,281	63.9
建築・不動産	6,591	8.2	5,534	7.7	1,057	19.1
その他	3,103	3.9	2,588	3.6	515	19.9
合計	80,288	100.0	72,189	100.0	8,098	11.2

Point

- ガス・石油は、LPガス事業における業務用他の販売数量増加等により24億円増収、アクア事業も顧客件数増加により3億円増収
- 情報・通信は、ブロードバンド事業が顧客件数増加により5億円増収、SIS事業が7億円減収
- CATVは、平成21年度に子会社化した2社（エルシーブイ株）、（株）倉敷ケーブルテレビの売上高38億円が加わった
- 建築・不動産は、葵タワーの不動産賃貸収入4億円が加わった
- その他は、葵タワーにおける婚礼事業の売上高10億円が加わった

（前年同期のセグメント区分を第2四半期累計実績に合わせた場合）

（百万円）

	平成23年3月期 第2四半期累計 実績		平成22年3月期 第2四半期累計 実績		増減額	増減率 %
		%		%		
ガス・石油	345	13.9	2,170	72.1	△ 1,825	△ 84.1
情報・通信	1,984	79.9	1,763	58.6	221	12.5
CATV	1,530	61.6	653	21.7	877	134.3
建築・不動産	221	8.9	△ 154	△ 5.1	375	-
その他	△ 394	△ 15.9	△ 327	△ 10.9	△ 67	-
消去・全社	△ 1,204	△ 48.5	△ 1,094	△ 36.3	△ 110	-
合計	2,484	100.0	3,010	100.0	△ 526	△ 17.5

Point

- ガス・石油は、アクア事業の収支改善、LPガス事業における業務用他の販売数量増加があったものの、LPガス仕入コストが18億円増加（CP436\$→686\$）
- 情報・通信は、モバイルが収支改善、SISが減収増益
- CATVは、前述のCATV子会社2社の営業利益7億円が加わった
- 建築・不動産は、葵タワーに係る不動産賃貸の営業利益2億円が加わった

(単位：千件)

		平成22年9月末 実績	平成21年9月末 実績	前年同期比	増減率 %	
ガス 需要家	LPガス	626	631	△4	△0.7	
	都市ガス	52	52	0	△0.1	
	計	679	683	△4	△0.6	
セキュリティ		22	23	△1	△4.2	
アクア		69	53	16	31.1	
情報 通信 顧客	ADSL FTTH	直販	585	507	79	15.5
		ホールセール	58	68	△10	△14.6
		計	644	575	69	11.9
	ダイヤルアップ		11	10	2	15.8
	CATV	放送	523	339	※ 184	54.4
		インターネット・FTTH	170	109	※ 61	56.1
		計	693	448	245	54.8
	モバイル		157	130	28	21.4
	計		1,489	1,153	335	29.1
	合計		2,258	1,912	347	18.1

※平成21年12月のM&Aによる放送179千件、インターネット・FTTH45千件の増加含む

(注)千件未満四捨五入

平成23年3月期第2四半期累計 P/L実績 (前回(7/28)予想比)

(百万円)

	平成23年3月期 第2四半期累計		平成23年3月期 第2四半期累計		増減額	増減率 %
	実績	%	前回予想	%		
売上高	80,288	100.0	80,900	100.0	△612	△0.8
営業利益	2,484	3.1	1,570	1.9	914	58.2
経常利益	1,828	2.3	850	1.1	978	115.1
四半期純利益	△353	-	△870	-	517	-

Point

- ▶利益面において第1四半期決算発表(7月28日)時点の予想を大幅に上回った
- ▶売上高は、記録的な猛暑による家庭用LPガス単位消費量の減少等により予想を0.8%下回った
- ▶営業利益は、効率的な事業活動を推進した結果、ガス・石油2億円増、情報・通信2億円増、CATV3億円増、建築・不動産2億円増と各セグメントが増益

通期業績予想数値は、5月7日付公表値から変更ございません

(百万円)

	平成23年3月期		平成22年3月期		増減額	増減率 %
	予想	%	実績	%		
売上高	177,700	100.0	159,228	100.0	18,472	11.6
営業利益	9,470	5.3	10,029	6.3	△559	△5.6
経常利益	7,610	4.3	10,822	6.8	△3,212	△29.7
当期純利益	1,880	1.1	3,080	1.9	△1,200	△39.0

LPガス仕入コスト増加の影響20億円

コモディティ
スワップの影響
△21億円

Point

- ▶ 顧客件数の増加(13万件)により、185億円の増収
- ▶ 営業利益は、LPガス仕入コスト増加の影響により減益(実質14億円の増益)
- ▶ 経常利益は、前期にあったコモディティスワップの利益がなくなり、減益(実質9億円の増益)

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

本資料に関するお問い合わせは下記まで
お願いいたします。

株式会社 TOKAI 企画調査部
〒420-0034 静岡市葵区常磐町2丁目6番地の8
TEL : (054) 273-4878
FAX : (054) 273-4821
e-mail : tk-kikakuc@tokaigroup.co.jp

ENERGY & COMMUNICATION


<http://tokai.jp>